

2024 年度

経済学部
ゼミ紹介

2024.10.24

経済学部同好会

【冊子掲載順】

経済学部同好会について		1
ゼミ申し込み日程について		2
安達	ゼミ	3
神事	ゼミ	4
坂出	ゼミ	5
竹澤	ゼミ	6
若林	ゼミ	7
若井	ゼミ	8
山田仁一郎	ゼミ	9
山田憲	ゼミ	10
砂川	ゼミ	11
沢邊	ゼミ	12
草野	ゼミ	13
高野	ゼミ	14
牧野	ゼミ	15
関口	ゼミ	16
諸富	ゼミ	17
久野	ゼミ	18
黒澤	ゼミ	19
劉	ゼミ	20
山内	ゼミ	21
佐々木	ゼミ	22
田中	ゼミ	23
西山	ゼミ	24
チョルパン	ゼミ	25
秋田	ゼミ	26
依田	ゼミ	27
安井	ゼミ	28

※ 安井ゼミの発表はありません。

※ 本冊子に掲載されていないゼミに関しては、KULASIS やシラバスで確認してください。

【経済学部同好会について】

経済学部同好会は経済学部の学生全員を構成員とする自治会です。
経済学部本館地下に事務室を持ち、実際の業務は常任委員によって行われています。

主な仕事は以下のようなものです。

- ・ 過去問集の作成

昨年度から、学生の皆さんの協力の下、過去問集を作成しています。完成したものは経済学部同好会 HP において公開され、試験勉強に役立つのはもちろん、受講する講義を決定する参考資料としてもお役に立ていただけます。

- ・ 地下印刷室の運営

経済学部地下の印刷室には、学部が管理するコピー機と、我々同好会が管理する輪転機があります。
輪転機は紙を持参すれば誰でも利用でき、印刷料金は格安になっています。毎年新歓の時期は特に多く利用されています。

- ・ 地下購読室の運営

経済学部地下にある 3 つの購読室を運営しています。経済学部同好会の HP から予約することで利用でき、勉強や課外活動を行うことができます。ほかに予約者がなければ、予約なしでも利用することができます。

- ・ 入学式後の茶話会の開催

入学式、入学ガイダンスの後に新入生を集め、茶話会を開催しています。毎年ほとんどの新入生に参加していただいております、新入生同士の親睦を深める機会になっています。

- ・ ゼミ説明会の運営

今回のようなゼミ説明会を開催しています。

ご要望やお問い合わせは、同好会メールアドレス(e.doukoukai@gmail.com)あるいは
前頁 QR コードから公式ラインアカウントまで！

誰もいない可能性もありますが、直接事務室にお越しいただいてもかまいません。

また、同好会の活動に興味を持ってくれた方のご連絡もお待ちしています！

【申し込み日程について】

注意ポイント

- ・申し込みは KULASIS アンケートシステム から
- ・全員 回答必須！参加しない人も「希望なし」と回答する必要アリ
- ・申し込み期限の日付だけでなく、時間にも注意！
- ・申し込み後、「入力完了メール」を確認！

1次申し込み

申込期間：11月8日（金）9:00 から11月12日（火）12:00 まで
選考期間：11月25日（月）から11月29日（金）まで
合否発表：12月6日（金）KULASIS にて

2次申し込み

1次で落ちた人、1次を忘れた人、「希望なし」だったが気が変わった人が申込可能
募集がないゼミもある

申込期間：12月6日（金）9:00 から12月9日（月）17:00 まで
選考期間：12月16日（月）から12月20日（金）まで
合否発表：12月26日（木）KULASIS にて

3次コンタクト

参加する演習が決まってない人は、教員に直接コンタクトを取って参加を打診できる
募集がない、受け入れてもらえない場合もある

コンタクト可能期間：2次合否発表後から1月31日（金）まで
なお、受け入れ許可も1月31日（金）までに得る必要がある

このページの内容に関しては教務掛の監修を受けています。
より詳しい内容は KULASIS で確認しましょう。

安達 貴教 ゼミナール 分野 産業組織論・競争政策論

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

前期は、川口康平・澤田真行(2024)『因果推論の計量経済学』日本評論社などの輪読から始めることによって、データ・サイエンス的手法と、ミクロ経済学／ゲーム理論的知見の相互関連の可能性を探ることに主眼を置き、後期への基礎作りとしたい。後期は、L・カブラル(2023)『企業の経済学 産業組織論入門』日本評論社といった概説書、あるいは、Anderson, de Palma, and Thisse (1992) Discrete Choice Theory of Product Differentiation, The MIT Pressといった現代にも有益な古典を輪読することによって(ただし、最終的にどのようなテキストを選ぶかは、演習参加者と相談の上、決定)、競争政策に関わる産業組織論のための研究に資する内容とする。

時間帯 金曜の5限以降の時間帯を予定しているが、参加者と相談の上、最終決定。
(サブゼミ)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

大文字山(如意ヶ嶽)への登山を最低一年に一回は行いたいがいかがであろうか。あと、市内でキャッチボールができるかどうかを考えているし、ボーリング、バッティングセンター、バドミントンが近場で出来ないかどうかを教えてください。

構成人数 3回生 0名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

イメージとしては、演習室、あるいは教員の研究室で、ノートパソコンを各自が開いて、Wi-Fi接続しながら、ソフトウェア／アプリでコードを書いたり、輪読に際しては、例えば、全員が予習してくることを担保するために、当日の報告担当者を乱数ジェネレーターでその場で決めるなどを考えている。

なお、1回あたり、2～3時間にわたることが基本であると考えていただき、ゼミ日の夜は他の予定を入れないようにすること。

参加希望者は、提出エッセイに基づいた面接(11月29日(金)午後4時以降を予定)の実施によって選抜をするので、11月22日(金)0時までに、「関心ある経済問題や社会問題(形而上学的话题も可)についてA4サイズ3～5ページ程度で論述したエッセイ」を adachi.takanori.8m@kyoto-u.ac.jp宛に「演習エッセイ提出」であることが分かるようなタイトルで送ること。返信で、面接時間をお伝え致します。

神事ゼミナール

分野：国際経済学

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

3回前期では国際貿易に関するテキストを輪読し、3回後期では3-4人でグループ研究を行います。前期の輪読は4回生と合同で実施するため、全員で議論しながら理解を深めることができます。

また、サブゼミでは後期のグループ研究に向けて、統計や実証分析の基礎を院生のTAの方のご指導のもとで学習します。

※使用予定のテキスト：“International Trade Theory and Policy” Paul R. Krugman著

時間帯：水曜5限

サブゼミ：3回生は週1時間程度、時間を決めてサブゼミを実施

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

3回生の歓迎コンパや前期・後期の打ち上げなど、毎月飲み会をしています。

合宿等はありませんが、3回生の後期にはグループ研究の発表会として、慶應大学とのインゼミが開催されます。

4回生では、卒論もしくはゼミ論を書きます。3回後期で研究の基礎を学ぶので心配はいりません。

構成人数 3回生 10名、 4回生 6名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

ゼミ生の研究テーマは国際貿易を中心として、移民やブレグジット、環境政策などの分野を横断したトピックを設定することができます。一方、4回生の論文では個人の興味によって幅広いテーマの研究がされていて、テーマ設定の自由度は高いです。また、神事ゼミからは3年連続で経済学部優秀卒業論文賞を受賞した学生を輩出しています！

ゼミには院進予定の学生が多く、修士を考えている人におすすめです。長期的な目線での学びが計画できる環境です。民間や官庁などに就職する学生ももちろん在籍しています。また、神事ゼミでは卒業生の進路の情報を集め、ゼミ生とのマッチングも行うことができます！進路選択に関して先輩から色々な分野の話を聞くことができることも神事ゼミに入る大きなメリットの1つです！

学習内容に不安を感じる方もいるかもしれませんが、ゼミでは教授がわかりやすく解説してくださったり、サブゼミではTAの方が親身に相談に乗ってくださるので、ゼミ生同士でも議論しながら効率的に学習することができます。ぜひ一度オープンゼミで雰囲気を実験しに来てください！

オープンゼミ日程：10/23, 10/30, 11/6 水曜5限@法経東館102演習室（11/6は見学のみ）

質問等は担当（鬼木：oniki.yuri.33d@st.kyoto-u.ac.jp）までお気軽に。

坂出 ゼミナール 分野 国際政治経済学

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

テーマ：国際政治経済学

基本的な理論とケーススタディを学びます。例) ウクライナ 中東 アメリカ大統領選

テキスト：入門国際経済Q&A100、クルーグマン国際経済学 下金融編 その他適宜

運営形態：毎週報告と報告に関連した議論を行う。

時間帯 火4

(サブゼミ) なし (希望があれば開催も可能)

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)＞

コンパ：半期に一度

合宿：希望があれば開催可能

ゼミ論：希望者のみ

構成人数 3回生 5名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

・学生同士だけでなく教員とも積極的に議論を行える環境です。学び合い、意見を交わすことで、深い理解と多様な視点を養うことができます。

・国際政治経済を中心に、幅広い分野にわたって学ぶ機会があります。決定された固定のカリキュラムがないため、個々の関心や将来の目標に応じて柔軟に学習内容を変化させることができます。自らの興味に基づいて学習を進めたい方には、非常に魅力的な学びの場です。

オープンゼミ日程

10/22 イスラエル・パレスチナ紛争

10/29 ウクライナ

11/5 アメリカ大統領選 (投票日当日！)

事前の連絡等は不要です。4限の時間帯に107演習室に来てください！

予習等は不要なので誰でも気軽に参加してください。当日皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

竹澤 ゼミナール 分野 社会思想史

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

- ✓ 人間や歴史にかかわる書籍
(古典、小説、新書)の輪読と議論
- ✓ 論文指導 (手厚いサポート！)

竹澤先生よりみなさんへ

卒論が心配な人もいるようですが、徐々に積み上げますので経験がなくてもOKです。また就職先も他のゼミと変わりません。メガバンク、外資系コンサル、大学院進学、医師(医学生を含めると現在、3名)などです。

【時間帯】 水曜日 3・4限

@研究室 (法経東館 5 1 2)

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

卒論もしくはゼミ論：**必須**

【構成人数】 3回生 2名 4回生 名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

○ゼミの自由度

少人数で行われるため、他のゼミよりも自由度が高い点が特徴です！

書籍の議論だけでなく、卒論や進路など、幅広いトピックについても親切にサポートしてくれます！

○ゼミ見学について

見学希望の方は、竹澤先生まで

メールで事前連絡を！

Takezawa@econ.kyoto-u.ac.jp

○論文の内容

シェイクスピア、スミス、ニーチェ、大川周明など、自分の興味・関心のあるテーマなら何でもOK！

○ゼミの雰囲気・特徴

少人数で和気あいあい&真面目に議論するスタイル！

社会や人間について幅広く学べる！

○こんな方は竹澤ゼミがベストです！

「本を読むのが好き！」

「人間や社会について広く深く学びたい！」

「好きな本を読みながら自由に議論したい！」

若林直樹 ゼミナール 分野 経営組織/サービス経営

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

・若林教授の専門分野である、経営組織/サービス経営といった分野に関する書籍を輪読するのが主な活動内容です。

・教授のつながり（直樹ネットワーク）で有名企業の上層部の方が講演に来てくださることもあります。

その他、教授とともに工場見学（今年は西陣織の製造記念館に行きました。来年はビール工場に行く予定です。）も行うなど、座学だけではない活動も盛んです。

時間帯
(サブゼミ) 月曜4限(サブゼミなし)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ: 適宜実施。積極参加する学生が来ていただけるとありがたいです。

(企画する能力が高ければ尚良し)

合宿: 特になし。ただし、希望者多数の場合実施可能性有。

卒論: なし

構成人数 3回生 10名 4回生 10名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 

【その他PRなど】

とにかく教授がいい人です。

教授が様々な分野に精通しているので、輪読後の討論はいつも興味深い討論が行われています。

また、教授のネットワークにより様々な企業の方とお話ができるので、その点も魅力ではないかな、と考えています。

どれだけ活動するのは基本自分次第です。やる気がなければ輪読のみの活動でも良いし、やる気があれば、教授から様々な機会を提供していただけます。

ゼミのメンバー同士も和気あいあいとしており、ゆるーく飲み会やイベントが適宜実施されるなど全体的に雰囲気の良いゼミだな、と感じています。

文面では伝わらないと思いますが、めっちゃ楽しい(ゆるい)ゼミなので興味ある人はぜひインスタグラムのフォローをお願いいたします。→wakanao2024

若井ゼミナール 分野：ミクロ経済学

テーマ：ゲーム理論

(ゼミ生の希望に合わせて。)

テキスト；GAME THEORY AN INTRODUCTION (Steven Tadelis)

ゼミの進め方：予習と発表

時間帯 水曜5限から
(サブゼミ) なし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

1人なのでよくわかりません……。

卒論はやる気があれば。

構成人数 3回生 1名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

教科書が英語であることはあんまり気にしないでいいと思います。

山田仁一郎 ゼミナール

分野：アントレプレナーシップ

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

- ・ 輪読
- ・ 研究：基本的に3回生はグループ研究を行い論文を作成する。4回生は個人で研究を行い卒論を作成する（4回生でグループ研究を行うことも可能）。

分野はアントレプレナーシップですが、経営学に関する幅広い分野について研究することができます。

時間帯 毎週水曜5限（適宜サブゼミを行う）
（サブゼミ） ※来年度から週2コマになる可能性があります。

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

- ・ 卒論は必修です。3回生時、4回生時に一本ずつ論文を作成します。
- ・ ゼミ全体で頻繁に集まることはないですが、学期終わりなど不定期で教授も交えてご飯に行きます。
- ・ ゼミ合宿は今年は軽井沢に行くかもしれません。その他富士山で輪読するなどの案があります！

構成人数 3回生 5名（1人留学中） 4回生 4名（1人留学中）
5回生以上 0名 TA・院生の参加 有

【その他PRなど】

弊ゼミでしか経験できないことや弊ゼミならではの魅力が多数！

魅力① 学生の自主性を尊重したゼミ文化

ゼミ計画の立案、インタビュー調査の段取りなど全て学生が主体となって行います。教授陣はアドバイスに徹してくれるため、自主性を持ってアウトプットを出せる人にはピッタリ！

魅力② 経営者との接点を持てる

希望すれば、経営者や投資家が集まるイベントや会食に参加することも可能です。独特の空気感を味わうことができ、経営者を目指している方には貴重な経験になること間違いなしです！

魅力③ 教授との距離が近い

親身になって研究や進路の相談に乗ってくれます。時には厳しめなアドバイスもありますが、学生との議論を楽しみながら的確なアドバイスをしてくれます！

山田ゼミは学問に本気で取り組める機会を提供します。

質問などがあればインスタで気軽にDMしてください（yamada_seminar_2024）。

山田憲ゼミナール 分野 労働経済学

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

このゼミでは、労働経済学を学びます。労働経済学とは、労働市場の仕組みを研究する応用ミクロ経済学の一分野です。本ゼミの目的は、労働経済学の主要な研究課題について、専門科目で学んだ内容を掘り下げて理解し、その上で近年の研究成果に触れることです。そのために、3回生は、幾つかの基礎的な研究課題を取り上げ、それに該当する教科書の節を輪読し、問題演習を行います。4回生は、特定の研究課題を選び、それに関連する専門論文を検討します。

時間帯

(サブゼミ) サブゼミは現在予定していませんが、ゼミ希望で決めたいと思っています。

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

現在は、コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）などは特に計画はありませんが、新しくゼミに加入するメンバーと話し合っで決めたいと思います。

構成人数 3回生 4名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

労働経済学は応用ミクロ経済学の一分野で、ミクロ経済学と計量経済学の2つの側面を持ち、両面から勉強を進めていきます。普段の講義では、ミクロ経済学と計量経済学をどうしてもバラバラに学ぶことになってしまいますが、それらのつながりの中で勉強できることは貴重な機会だと思います。ミクロ経済学について分野を決めて詳しく勉強していきたい方、計量経済学について統計ソフト（本ゼミではStataを利用します）を用いて分析の勉強をしていきたい方、理論とデータ分析の両面から経済学を勉強したい方など、たのしく勉強していけるとと思います。

少しでも興味のある方はぜひ見学に来ていただければと思います。

砂川ゼミナール

分野：ファイナンス

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

- ・テーマ：コーポレートファイナンス・企業価値評価・ESG サステナビリティ
- ・活動：教科書輪読『ゼミナール コーポレートファイナンス』、『企業価値評価』
MBA 合同ケーススタディ
CFA リサーチチャレンジ
他大学との合同ゼミ

時間帯 前期：木曜日 4/5 限 後期：金曜日 4/5 限

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

- ・東京寄附元ツアー（企業訪問）
- ・ゼミ懇親会

構成人数 3回生 12名 4回生 7名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

- ・輪読に使う本を読むだけで、証券会社の2年目まではカバーできる！（日興証券OBより）
- ・うちの教授が経済学部で一番優しくて面白い！
- ・就職に強い
- ・ゼミ生も程よく真面目で程よくフランク
- ・他の経済学部講義でも頻出の重要な内容を学習できる
- ・企業価値評価のモデルをエクセルで実習できる
- ・その道のプロが現場経験を踏まえたうえで学習に助言してくれる
- ・他ゼミとの合同ワークショップというアウトプットの機会に、勉強内容の定着を図れる
- ・SNS

Instagram: isagawa_zemi__2024

※zemi と 2024 の間のアンダーバーは2本

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

- ・管理会計・経営をテーマに勉強しています。
- ・管理会計とは、経営者が、企業価値を向上させるべく、意思決定や業績測定をする際に用いる経営のための会計です。
- ・前期はテキストの輪読とディスカッション、後期は少人数の班ごとに各々で決めたテーマに沿って研究を行います。

時間帯 前期：月4→輪読 月5→ディスカッション (月に1度研究報告)
 (サブゼミ) 後期：月4・5 研究報告

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

合宿	インゼミ	コンパ	ゼミ論
3泊4日・夏休み	年に1~2回	年に数回行います	年度末に、班ごとに
行き先：ゼミ生で決定	他大学の研究成果を	新年会、忘年会、	研究成果をまとめます。
2024：沖縄	報告しあいます。	追出しコンパetc	卒論は任意です。
2023：北海道			

構成人数 男 3回生 9名 4回生 10名 5回生以上 0名
 女 3

TA・院生の参加 (有) 無

【その他PRなど】

☆アピールポイント

- ・管理会計・経営についての知識を身につけることができます。
- ・ゼミ生が主体となりゼミを運営できます。
- ・研究やグループワークを通して、物事を批判的に検討する力を身につけることができます。
- ・ゼミ合宿やコンパなど楽しいイベントを通じて、個性豊かな仲間と様々な経験ができます。
- ・内定先紹介やOB・OG講座等を通じて、先輩やOB・OGとの交流があります。
- ・会計の知識(単位)がなくても大丈夫です!!
会計士志望者・就活生・院進希望者が揃っています。

X (旧Twitter)、Instagram: @sawabesemi 2024

LINEのオープンチャットもあります!(上記にDMください!)

☆リクルートスケジュール

- ・説明会(ランチ会) 対面 @演習室101

10/15(火) 10/30(水) 11/1(金)
 10/23(水) 11/7(木) 12:00~

10/23(水)、10/30(水)は澤邊教授も参加されます!!

- ・会計士説明会 11/19(土) 19:00~オンライン
- ・研究者説明会 日程が決り次第告知
- ・オープンゼミ
10/21(月)、10/28(月) 4限・5限 @演習室101

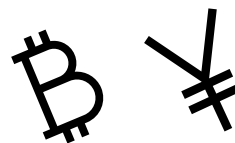
各イベントの日程や場所に愛更が生じた場合、左記のSNSを通じて発信しますので、フォローとチェックをよろしくお願いいたします!!

草野 ゼミナール



分野 会計

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>



テーマ：財務諸表分析と企業価値評価

【前期】テキストを輪読、議論して財務諸表分析と企業価値評価について学習

【後期】実際の企業を選定し、財務諸表分析と企業価値評価を実践する

時間帯
(サブゼミ) 金曜 4限

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

～例年の主な活動～

<11月> OBゼミ/OB交流

<11月> 台湾大学とのワークショップ @日本

<12月> 一橋大学とのインゼミ

<12月> 台湾大学とのワークショップ @台湾



※左は例年の活動で、今年は未定です

※卒論はありません

構成人数 3回生 5名 4回生 3名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有

【その他PRなど】

草野ゼミ 見学・ランチ会

公認会計士を目指す人が多く在籍しています。試験前にはある程度融通が利きやすいです。

財務諸表分析と企業価値評価はFASやコンサルに加えて、証券会社(投資銀行部門、マーケッツ部門)を志望する上で非常に役に立ちます。

IR情報を読み取る力は上記以外の会社を志望する上でよく役立つのでお勧めします。

ゼミ見学(4限) 10/18(金)
台湾大学とのワークショップに向けて
研究報告と資料確認を行います

ランチ会 10/29(火)
ゼミの内容や雰囲気に関して、上回生
から気軽に聞くことができます。

ゼミ見学(4限) 11/01(金)
同上

ランチ会 11/05(火)
同上

参加連絡・質問等は右記まで! E-mail : kawakami.souki.68d@st.kyoto-u.ac.jp

高野ゼミナール 分野 開発経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

開発経済学・計量経済学に関する本の輪読・ディスカッション

時間帯 (サブゼミ) 金曜 3限・4限 (場所: 高野研究室)

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論 (卒論) >

コンパ, 合宿なし

希望者は卒論・ゼミ論も書けます。

構成人数 3回生 4名 4回生 0名 5回生以上 / 名

TA・院生の参加 (有) 無 (兼ゼミもできます)

【その他PRなど】

- ・ 開発経済学とは...?
 - ⇒ 発展途上国の諸問題を経済学的手法を用いて分析する学問
 - ↓
 - 貧困, 女性差別, 低教育水準, 感染症など。

- ・ RやStataなどの統計ソフトの知識も学べます!

発展途上国の経済や国際協力に興味がある方、

ぜひ一度ゼミ見学に来てください。

ゼミ見学を希望する方は

メールで直接高野先生に申し込んで下さい。

先生のX-16



kono@econ.kyoto-u.ac.jp

牧野ゼミナール 分野：経営戦略

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

- ・ 輪読を通じた経営学の基礎理論の習得（入山章栄著『世界標準の経営理論』）
- ・ 企業分析班とデータ分析班に分かれ、それぞれのテーマに沿った分析・研究を行う
 - 企業分析班：先生が選ぶ対象企業について資料の収集や経営層へのインタビューを行い、対象企業の現状や取組に関するケースを執筆する。
 - データ分析班：講師の作成したビデオを学習し、統計解析の基礎を学ぶ。自ら作成したデータベースを用いてテーマを決め分析を行う。研究テーマは講師と相談して決める。

時間帯：火曜4限（3回）、火曜5限（4回）
（サブゼミ）：特になし

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

- ・ 年に数回コンパがあります（追いコン、新歓コンパなど）
（・ゼミ希望者は牧野先生との面談を必ず実施します。ゼミ希望者多数の場合、卒論の執筆や院進を希望する学生が優先されるかもしれないです。）

構成人数 3回生 12名 4回生 12名
T A ・ 院生の参加 有 無

【その他PRなど】

牧野先生は後期月曜3限の「経営戦略」の講義を担当されています。

牧野先生は経営学界ではかなり著名な方で、総論文引用回数が1万回を超えている（←かなり多いらしい）すごい先生です。

また同時にとても温厚な方でもあるので、牧野ゼミではゆったりとした雰囲気の流れしており、ゼミ生各々が主体的に学習することのできる素晴らしい環境となっています。

ゼミ生の主な就職先としてはコンサル業界や商社、デベロッパーなど幅広い業界があるので就職活動の際に良い情報交換の場になると思います！

優秀な教授の元で経営学について知見を深めたい方、就職活動を頑張りたい方、落ち着いた雰囲気のゼミに所属したい方にはぜひ来ていただきたいです！

ゼミ生一同皆様とお会いできるのを楽しみにしています！

関口ゼミナール分野 経営学

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

当ゼミは関口教授の専攻である「人的資源管理論」（組織が目的を達成するために、経営資源の1つである人をどのように活動させるか、制度の設計や運用を行うこと）を中心として、経営系全般の分野をグループワークの形で研究しています。今年度は、①AI面接と人間面接を比較して、どちらがどれくらい公平か②AIチャットボットの作成し、企業のエンゲージメント高める方法について考察③サークルや部活にインタビューし、最適な組織風土とは何かを模索 の3つのチームに分かれて、最終プレゼンや企業とのコラボなど何らかのアウトプットを目標にして研究を行っています。

毎期末には企業の方々も一部招待して最終プレゼンを行っており、それに向けてグループワークに励んでいます。

時間帯 水曜5限

(サブゼミ) なし

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパなど:不定期。昨年度は年度始めの懇親会や年度末の打ち上げなどを行いました。

また、グループやそれぞれで適宜飲み会などを行っています。

ゼミ論(卒論):卒論はありませんが、研究の最終アウトプット形式をゼミ論作成にするチームもあります。(任意です!!)

構成人数 22人 3回生 11名 4回生 9名 5回生以上 2名

TA・院生の参加 有

オブザーバーの参加 有

【その他PRなど】

活動内容や形式は、運営代の3回生を中心に学生たちが毎年決めていて、学生がやりたいと思ったことを自由にできるゼミです。「こんなこと研究してみたいけど、どのゼミならできるかわからない…」みたいな人にもおススメ。教授がとっても優しく優秀なので、サポートしてさせていただきます。

企業とのコラボでは大手広告代理店の社員さんにご講演いただいて懇親会に行ったり、京都の中小企業の経営陣を京大に招いてワークショップを行ったりしました。こういった企画も学生が中心となって行うことができます。

また、当ゼミの特徴として学年の間の距離が近いことが挙げられます。就活の相談や、単位の相談をはじめとして、旅行や遊びなどもかなりしやすい環境にあると思います!!

サークル等以外にも、学年を超えたコミュニティが欲しい方には特にオススメしています。

「当ゼミの勢いは今後ますます高まり、日本を代表するゼミに成長していくでしょう。」
by関口先生

ゼミの詳しい情報はぜひランチ会やオープンゼミにてお聞きください。お待ちしております!
インスタ : 2024sekiguchi_zemi

諸富ゼミナール 分野 財政学、環境経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

財政学と環境経済学を学ぶことのできるゼミです。前期に本を輪読することで知識を深め、11月に行われる慶大とのインゼミの論文の執筆を進めます。
輪読では諸富先生が指定した本を購入し、そこから得られた知識を元に諸富先生を交えて議論します。今年は環境、福祉政策にまつわる「環境・福祉政策が生み出す新しい経済」(駒村康平、諸富徹著)と財政にまつわる「財政・金融政策の転換点」(飯田泰之著)の2冊を用いました。

時間帯 水曜5限(財政班、環境班どちらも参加) 法経東館106演習室
(サブゼミ) 財政班、環境班それぞれの都合のいい時間に週1コマ

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

4月新歓、5月または6月新歓合宿、9月合宿、11月慶大とインゼミ
合宿では、財政学あるいは環境経済学のフィールドワークを兼ねた合宿を行います。
今年6月には福井県大野市に、9月には北九州市を訪れました。
インゼミでは、慶應義塾大学の井出ゼミと論文を発表し合います。インゼミに向けて環境班・財政班に分かれてゼミ論文を執筆します。
卒論は任意です。

構成人数 3回生 10名 4回生 9名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 (有) 無

【その他PRなど】

諸富ゼミは、財政学と環境経済学を学べる京大で唯一のゼミです。輪読や諸富先生を通じて財政や環境にまつわる様々なトピックを知ることができます。近年それらの知識は注目されつつあり、必ずこれらの知識は生きる上で役に立つと言えます。また、論文執筆の際にはRなどのプログラミングを用いて分析を行うため、プログラミングスキルを身につけることもできます。インゼミに向けてゼミ論文を執筆するためチームワークや論文執筆のノウハウも身に付きます！

今後の新歓イベントは毎週水曜5限のゼミ見学、10/28(月)12:00~諸富先生を交えた食事会を予定しています。インスタグラムのアカウント(@morotomisemi)、Xのアカウント(@MorotomiSemi)にも随時イベントを掲載するので是非ご確認ください！

※KULASISで閲覧できるシラバスにもゼミに関する情報が載っています。

※諸富ゼミに関する事で質問ありましたら、または新歓イベントに参加を希望される方は3回石黒(ishiguro.go.62n@st.kyoto-u.ac.jp)またはインスタグラムアカウント(@morotomisemi)またはXのアカウント(@MorotomiSemi)のDMまでお願いします！

久野ゼミナール 分野 農業経済学

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

テーマ：「ローカルからグローバルまで、食と農をとりまく諸問題について敏感になる」

前期：テキスト・日本農業新聞の輪読

後期：前期で深めた知識を用いて、前期に決めたテーマについて研究・発表

時間帯 金曜4,5限 場所 108演習室
(サブゼミ)

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

コンパ：年2回程度

合宿：基本的になし

卒論：任意

(2025年度は例年と異なる場合があります)

構成人数 3回生 11名 4回生 10名 5回生以上 2名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

「ローカルからグローバルまで、食と農を取り巻く諸問題について敏感になる」というゼミの大きなテーマの中で、毎年ホットな話題を取り上げ、国際経験豊富な教授の助言を受けながら調査・議論をしています。

経済学が見落としがちな経済・政治・社会の「リアル」を感じることができ、多角的に考察する力が養われます。農業問題や食の安全、食糧安全保障などにかかわる政治経済学に興味のある方は、ぜひご検討ください！

ゼミ見学やその他情報は公式LINEから発信していきます！ぜひぜひ登録して待っていただけると嬉しいです！

お問い合わせは公式LINEまたは以下メールアドレスから受け付けております。お気軽にご連絡ください♪

メールアドレス: hisano.seminar.2024@gmail.com

公式LINE登録はこちらから！→



黒澤ゼミナール分野 国際経済史・国際経営史

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

テーマ：「産業のダイナミクス」

テキスト：各学期で用いるテキストがあります。

運営形態：輪読・グループでのディスカッション・グループでの研究発表等

時間帯 毎週金曜4.5限
(サブゼミ) 特になし

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

コンパ：前期後期に1回ずつあります。

合宿： なし(希望すれば開催できます。)

卒論： 任意

構成人数 3回生 13名 4回生 5名 5回生以上 名

TA・院生の参加 有 無 →基本的にはないです。

【その他PRなど】

- 途中退出・欠席にも寛容なのでほかの用事と両立できます。
- 留学生、海外に関心のある学生が多いので、それらのことについて教授・先輩からいろいろ聞けます。
- ゼミの研究を本格的に行える環境にあるので、就職活動でもアピールできます。
- 教授との距離が近いです。
- 人数が多くて楽しいです。

劉ゼミナール 中国経済分野

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

20世紀以降の中国経済を中心に、これまでの経済発展の仕組みと課題を学習しています。

テキストは、学期ごとに指定の本を使用。

運営形態は輪読形式。テキストの各章を担当者が発表し、議論しています。

テキスト以外にも、興味のあるテーマや直近のトレンドなど、中国に関連する内容の議論をしています。

時間帯 火曜4限 15:00~16:30
(サブゼミ) なし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

定期的にご飯(中華料理など)に行ったり、打ち上げを開催しています。

合宿はないですが、ゼミ旅行は教授が喜んで連れて行ってくれます。

ゼミ論なし。

構成人数 3回生 4名 4回生 1名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

教授は、中国への留学の機会を推進してくれます。

所属しているゼミ生やOB、OGには、中国に留学している学生がたくさんいます。

中国経済を学びたい人や国際政治を研究したい人はもちろん、中国への留学を考えている人もぜひ参加してください。お待ちしております！

山内裕ゼミナール

分野：組織論・サービスデザイン

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

テーマ・テキスト：約半年ごとに変わります。

(参考)前々回：日本酒、キューブリックの映画

前回：異業種ビジネス、テレビ局の現状

時間帯 毎週水曜日 5限
(サブゼミ)

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

コンパ：不定期開催

ゼミ論：必須ではないため要相談

構成人数 3回生 5名 4回生 9名 5回生以上 名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

新しい価値を創出するためには、社会の変化を読み解き、新しい「文化」をデザインすることが必要となります。

単に価格や機能に優れているもの、使いやすいもの、美しいものをデザインするだけでは、人々を魅了する価値を生み出すことは難しいです。

そこでこのゼミでは、社会の変化を読み解き語れるようになること、そして自ら新しい文化をデザインできるようになることを目指しています。

具体的な内容が知りたい方は、🔍 [Kyoto creative assemblage](#)

ご質問がある方は、ゼミ生代表 nozawa.haruka.42d@st.kyoto-u.ac.jp まで
ご連絡をお願いします。

佐々木ゼミナール

分野 マクロ経済学(経済成長)

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

- ・学習内容の中心は経済成長理論です。前期は輪読、後期は輪読およびグループ研究を行います。2024年度は前期でフィリップ・アギヨン『創造的破壊の力』、後期で『ジョーンズマクロ経済学I-長期成長編-』を扱いました。担当者がテキストの内容をスライドでまとめ、その後内容に関して教授からの解説およびディスカッションを行うという流れです。
- ・後期のグループ研究は、各グループで好きなテーマを決め、グループ論文を作成し、合同ゼミで発表します。論文作成にあたって講義中に教授や院生からフィードバックやアドバイスをいただきます。

時間帯 火曜4限(サブゼミを5限に実施)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

- ・例年前期後期の初回にご飯会(飲み会)を開催しており、学部生同士はもちろん、院生や教授も含めて非常に仲の良いゼミです。
- ・卒業論文の提出は任意ですが、大学院に進学する学生は提出する必要があります。
- ・グループ論文を発表するため、九州大学との合同ゼミが開催されます。来年度は横浜国立大学との合同ゼミも開催されるかもしれないので、九州、横浜遠征ができるかも？
- ・サブゼミでは、学生の希望に応じて院生が丁寧な指導および演習を行います。テーマは経済成長にとどまらず、数学やゲーム理論、統計やデータサイエンスなど幅広い分野を扱っていく予定です！

構成人数 3回生 1名 4回生 4名(短修生1名) 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 (修士2名, 博士2名がオブザーバーで参加)

【その他PRなど】

佐々木ゼミでは「マクロ経済学」の分野の1つである「経済成長理論」を中心に扱っています。

- ・一国の「経済成長」は何によってもたらされるのか？
- ・なぜ国毎の「経済成長率」は異なっているのか？
- ・なぜ「貧しい国」と「豊かな国」が存在するのか？

などが中心のテーマで、マクロ、ミクロ、経済成長の知識がなくても問題ありません。

ゼミの中で3回生からグループ論文を書かせてもらえることは少ないので、論文に少しでも興味がある方には適したゼミです。実績として、経済学部が主催している優秀学生論文賞に過去3度選出され、多くの卒業論文が経済学部の『優秀卒業論文』に選ばれています！佐々木ゼミ出身の研究者も多く、OBの方々は横浜国立大、福井県立大、佐賀大、松山大などで活躍されています。

そのため大学院進学を少しでも考えている人や研究者志望の方には最高の環境です！また、短修生も1名在籍しており、短修生を目指されている方にとってもいい環境です！

また、一見論文を書きたい人や研究をしたい人だけに特化したゼミに見えますが、昨年度の卒業生の進路は大学院進学が1名、就職が6名でした。過去の卒業生の進路としては、マッキンゼー、みずほリサーチ&テクノロジーズ(エコノミスト)、農林中金、三井住友信託銀行など、大手コンサルや金融系企業へ就職している人が多いのも佐々木ゼミの特徴です。

経済学部に入ったからには少しは経済学の素養を身につけた上で社会に出たいと思っている人、大学院進学を前提に本格的に経済学の研究をしたい人、どちらでも気軽に参加していただけるのが佐々木ゼミです！

ゼミの雰囲気は非常によく、先生も院生も非常に優しいです。疑問や質問にはなんでも答えてくれますし、どんな意見やアイデアであっても否定されることはありません。ゼミの時間も特に堅苦しくなく、雰囲気はいつも和やか。分からないことがあれば、気軽に質問できる環境です。

田中彰ゼミナール

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

輪読中心

2024年後期はアンドリュー・マカフィーほか『プラットフォームの経済学』を使用

時間帯 水曜4・5限（通常は4限のみで終了）
（サブゼミ）なし

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

毎期末に納会（飲み会）

希望制で合宿も可能

ゼミ論・卒論は自由

構成人数 3回生 5名 4回生 1名 5回生以上 0名

T A・院生の参加 無

【その他PRなど】

優しい先生のもとでゆるくゼミ活動したい人にお勧めです。

自由です。

西山慶彦ゼミナール 分野:計量経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ:計量経済学の理論(入門統計学, 最小二乗法, パネルデータなど 相談可)

本年度の使用教科書:『計量経済学』(西山, 新谷ら)

形態:教科書の輪読

時間帯 火曜5現 @経済研究所1階会議室

(サブゼミ) なし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ:新歓・追い出しコンパなど

合宿:なし

ゼミ論(卒論):任意

構成人数 3回生 2名 4回生 4名 5回生以上 0名

T A・院生の参加 無 (月曜4限の院生向けゼミへの学部生の参加は歓迎)

【その他PRなど】

計量経済学は統計学の手法を用いて経済データを分析することを目的とする学問です。本ゼミでは主にデータ分析の基礎となる理論について輪読形式で勉強します。

輪読書は受講者の興味、関心に応じて計量経済学・数理統計学の分野から選ばれます。

昨年度は『現代数理統計学』(竹村)を扱いました。

オブザーバー参加も歓迎しています。

チヨルパンゼミ

分野：経営戦略・国際経営・コーポレートガバナンス

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

分野：経営戦略・国際経営・コーポレートガバナンス

今年度は①教科書発表と②グループ研究の二つに取り組んでいます。①に関しては前期(2024年度)に「戦略経営論」という教科書を用いて、戦略論の基礎や経営戦略の分析フレームワークについて学び、ハーバードビジネススクールの資料を用いたケーススタディの実施も行いました。②に関しては、スタートアップエコシステムなど経営に関するトピックをグループで自由に選んだうえで研究していきます。

時間帯：全回生とも月曜4限

(サブゼミ)：研究活動による時間外の集まりの可能性あり

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)＞

合宿、先生を交えたランチ会や飲み会を随時開催しています(自由参加)。希望者は企業の株主総会や工場見学に参加することができます。卒論は必須ではありませんが、執筆に挑戦するゼミ生もいます。

構成人数 3回生 11名(男8、女3) 4回生 10名(男6、女4)

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

当ゼミは2017年度にできた比較的新しいゼミです!前提知識は不要で、経営戦略について一から学ぶことができます。英語のケースを読んでいきますが、英語力に自信がなくても心配いりません。

当ゼミは経営戦略を深く学びたい方、海外留学を考えている方、グローバルビジネスに関心のある方等の様々な興味に応えることができます!

先輩から就活や学業の話がたくさん聞くこともできます。ぜひ一度ゼミの雰囲気を経験してみてください!

今年のオープンゼミでは2回生のみなさんも楽しみながら参加できる内容を考えています!

ランチ会の開催も検討していますので、SNSをチェックしてみてください!

＜オープンゼミ＞

日時:10月28日 15:00~(4限の時間帯)

開催形態:対面

場所:演習室102(変更がある場合はSNS等で連絡します)

＜連絡先＞

公式LINE : <https://lin.ee/Szw6nB3>

メールアドレス : colpan.seminar.econ@gmail.com

秋田 ゼミナール 分野 データサイエンス

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

学期ごとに個人またはチームでデータ分析や機械学習・強化学習・深層学習などに関するテーマを教員と相談して決定し、毎週のゼミで報告・議論・相談を行いながらデータの収集や分析・実装を進めて、学期末の発表会にて最終報告を行います。

過去のテーマには、たとえば「仮想通貨の予測」・「テキストデータからの経済指標予測」・「コロナウイルス感染状況の分析と予測」・「ゲームの戦略の学習」・「因果推論と機械学習」・「機械学習・深層学習(AI)の説明可能性」・「SNSのキーワードのネットワーク分析」といったものがあります。機械学習のコンペティションに挑戦する人もいます。

時間帯 3回生演習: 水曜4限 (いずれも例年は法経東館1階108演習室)
(サブゼミ) 4回生演習: 水曜5限

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ: 希望者がいれば。

合宿: 現状はありません。

卒論: 任意、ただし毎年誰か書いています。

構成人数 3回生 10名 4回生 10名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

PRポイント

- ・本人の努力次第で多様・有用なスキルが身に付きます。
- ・テーマはかなり自由です。純粋な経済分野に限らず、上記以外の多様な対象を研究可能。

ゼミ加入にあたり、あるとよい項目

- ・コンピューターとその作業に抵抗がないこと。
- ・データ分析に興味があること。(データ分析には地道な作業が多々含まれます。)
- ・数字・数学アレルギーではないこと。
- ・プログラミングの学習意欲があること。(使いこなせば、研究対象が大きく広がります。)

注意事項(ミスマッチを防ぐために)

本ゼミは自由の精神に基づき、積極的にゼミに参加・学習することを求めます。ただし、情報系の秋田先生や先輩ゼミ生という資源を活用して、プログラミング・データ分析を学ぶ非常に良い環境がそろっていることは間違いありません。

ゼミ見学について

事前の連絡は必要ありません。水曜4限・5限のどちらでも可能です。

秋田ゼミのスローガンは、

・来るもの拒まず去る者追わず

・三度の飯よりコンピューター好きの人歓迎 です。

経済学部の本流からはかけ離れますが、興味のある方歓迎です!

依田ゼミナール 分野 行動経済学など

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

テーマ：行動経済学、データサイエンス

テキスト：「行動経済学」「データサイエンスの経済学」（いずれも依田高典著）

その他各自の希望する論文や著書

運用形態：2024年度は前期に輪読、後期は各自の研究内容を発表し合う形式。

研究内容はかなり自由度高め（行動経済学、経営学、環境経済学、心理学等）。

時間帯 水曜5限 (16:45~18:15)

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

コンパ・合宿：希望者がいればぜひやりましょう。

卒論：任意（必要なし）

構成人数 3回生 10名 4回生 3名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

行動経済学は「イケてる学問」です。

近年マーケティングなどビジネスシーンでも積極的に取り入れられているほか、AIやビッグデータとの融合により学問としても進化しつつあります。

依田先生のここがすごい！！！！

- ・すごい有名です（消費者庁研究センター長、デジタル市場競争会議議員等）。
- ・学部長の時にデータ科学分野選択制度を実装しました。
- ・日本のAI規制法案のたたき台作成を主導しました。

緩めに仲良くやっているゼミです。大学院を見据えて研究に励む人もいます。

言語中級から逃げられて助かった人、データ科学ちょっと面白いと思った人はぜひ！

＜連絡先＞

ゼミ長アドレス：taki.keito.84n@st.kyoto-u.ac.jp

安井大真ゼミナール 分野 マクロ・ミクロ経済 / 経済分析

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

昨今、特に先進国で深刻化している少子化問題について標準的な経済学のモデルに基づいて考える。

運営形態は、主にテキストの輪読を行う。

授業ではテキストの指定された箇所の内容をまとめたスライドを作成して説明する。

時間帯 火曜4限
(サブゼミ)

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

コンパ・合宿：昨年度は無し

卒論：任意

構成人数 3回生 1名 4回生 1名 5回生以上 名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

現在、人数は少ないですが、安井先生の温かい雰囲気のもと3・4回生一緒にゼミを受けています。

テキストの輪読が主体なので、発展的な知識は要らず、テキストを読みながら1、2回生で学んだ経済学の知識を深めることができます。

また、それと同時に世界的に話題となっている社会問題について経済学という新しい視点から考える貴重な機会となるため、本ゼミを通して新しい知見が得られると思います。

また、一概に少子化問題といっても、「出生率の低下」や「晩婚化」など、その原因は多岐にわたり、ゼミ生の興味に沿った内容のテキストを選んで貰えるため、学習の自由度が高く、すでに興味のある分野に関してもより知識を深めることができます。



経済学部同好会常任委員会
(経済学部地下)